

2 市場年表

年 月	市 場 関 係 事 項
昭和 19 年 8 月(1944)	川崎市中心市場準備事務所開設
昭和 19 年 10 月(1944)	県知事の認可を受け川崎市中心市場を開設 (本場)
昭和 19 年 11 月(1944)	市場業務開始
昭和 20 年 4 月(1945)	戦災により施設を焼失
昭和 22 年 4 月(1947)	夜光町に入江ヶ崎分場設置 (8 月大師分場と改称し 38 年廃業)
昭和 29 年 4 月(1954)	中央卸売市場計画として施設の整備拡張を開始
昭和 30 年 8 月(1955)	本場青果卸売場新築
昭和 31 年 9 月(1956)	川崎市中心卸売市場指定区域告示
昭和 31 年 10 月(1956)	市場整備第 1 期工事竣工 (本場)
昭和 31 年 12 月(1956)	川崎中央卸売市場農林大臣の開設認可
昭和 31 年 12 月(1956)	川崎市中心卸売市場業務規程 (昭和 31 年条例第 25 号) 及び同施行細則 (昭和 31 年規則第 32 号) 制定
昭和 32 年 2 月(1957)	卸売人に農林大臣の許可 本 場 青 果 部 川崎中央青果株式会社 // 川崎共同青果株式会社 水産物部 川崎丸魚株式会社 中原分場 青 果 部 川崎中央青果株式会社 高津分場 // 川崎中央青果株式会社
昭和 32 年 3 月(1957)	中央卸売市場として業務開始 (中原分場「市内丸子通 1 丁目 66 番地」、高津分場「市内溝口 234 番地」は民有地で開始)
昭和 32 年 12 月(1957)	本場専用線施設竣工
昭和 34 年 11 月(1959)	本場完成
昭和 34 年 11 月(1959)	本場水産物部仲買人制 (4 社) による業務開始
昭和 34 年 11 月(1959)	本場付属営業人業務開始
昭和 35 年 2 月(1960)	中原分場青果部卸売人として川崎共同青果株式会社に農林大臣の許可 (2 社制)
昭和 35 年 5 月(1960)	中原分場市有地に新築移転開場 (市内宮内 730 番地)
昭和 35 年 9 月(1960)	川崎花き市場条例 (昭和 35 年条例第 26 号)
昭和 35 年 9 月(1960)	川崎花卉園芸株式会社花き市場卸売人として市長の許可
昭和 35 年 10 月(1960)	川崎花き市場開場
昭和 36 年 6 月(1961)	水産物部日曜週休制実施
昭和 36 年 7 月(1961)	高津分場市有地に新設移転開場 (市内溝口 1,016 番地 2)
昭和 38 年 7 月(1963)	本場水産物部仲買人 6 社増員 (10 社となる)
昭和 39 年 5 月(1964)	農林省神奈川統計情報事務所駐在室本場に設置